



2026年5月12日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社
代表者名 代表取締役社長 大下 一明
(コード番号 4998 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 郷原 和哉
TEL. (0829) 55-2112

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月14日に公表しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 77,100	百万円 2,900	百万円 2,980	百万円 1,960	円 銭 118.96
今 回 修 正 予 想 (B)	77,366	2,190	2,262	1,206	73.24
増 減 額 (B-A)	266	△709	△717	△753	—
増 減 率 (%)	0.3	△24.5	△24.1	△38.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	73,854	2,646	2,520	1,462	88.77

2026年3月期通期個別業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売 上 高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 26,500	百万円 1,450	百万円 1,400	円 銭 84.94
今 回 修 正 予 想 (B)	24,055	1,109	888	53.94
増 減 額 (B-A)	△2,444	△340	△511	—
増 減 率 (%)	△9.2	△23.5	△36.5	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	25,542	1,146	1,010	61.33

2. 修正の理由

(連結業績)

連結売上高につきましては、海外が現地通貨で増加し、加えて円安の影響も受け増収となりました。国内の売上は減少しましたが、前回発表予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、個別の売上高の減少による粗利減に加えて、販管費は円安の影響をうけたことから費用が増加し計画を上回ったことで、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回発表予想を下回る見込みです。

(個別業績)

個別売上高につきましては、主力の殺虫剤において、期初の天候不順により市場の立ち上がりが遅れたことと、値上げにより売上数量が減少したことから売上高全体では前回発表予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、値上げによる利益改善と販管費の削減などで利益の確保を行ってまいりましたが、売上減の影響を補うまでには及ばず、経常利益は前回発表予想を下回る見込みです。

加えて、国内子会社への貸付金の一部を貸倒引当金として特別損失に計上したことなどから、当期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上